

校長あいさつ



本校は、明治6年「銑心（せんしん：固く光り輝くかねのような立派な心）学校」として開校し、今年度創立151周年を迎えました。これまで、9,793名の卒業生が巣立った歴史ある学校です。

現在の教育現場における状況は、全国的な少子化に加え、地域離れもあって、学校の統廃合が喫緊の課題となっています。子どもたちが本校を卒業し、将来どこの地に住もうとも、生まれ育

った地域や学校を誇りに思い、夢や希望をもって力強く巣立つよう、全力で支えて参ります。

本校の学区では、玉川中学校を中心としながら、小名浜三小、玉川幼稚園等が幼小中連携しながら団結しており、合同の学校評議員会を開催したり、合同避難訓練、授業参観や情報交換会を行ったりするなど、子どもたちを守り育てる取り組みが伝統的に継承されております。今後も、地域の教育力を生かし、いわき市教育委員会、公民館等関係機関の支援を受けながら、「地域とともにある学校」をめざして参りたいと考えております。「ふるさとを支える人材育成」「人の役に立つ人材育成」をめざしながら、社会に出ても役に立つ力を子どもたちに身につけさせるため、地域内外と連携しながら、今後も各種事業を展開して参ります。

特に今年度は、キャリア教育の視点から各教育活動を見直し、育てるべき明確な力を共有しながら、地域とともに困難に負けない、地域に貢献できるたくましい児童を育てて参りたいと思っております。

令和6年度は、全校生428名と44名の教職員全員で、地域・保護者の皆様と心をつなぐに、玉川地区の活力を牽引する学校にしたいと考えております。

今後とも、本校に心を寄せる関係の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

いわき市立小名浜第三小学校長 愛川 政弘